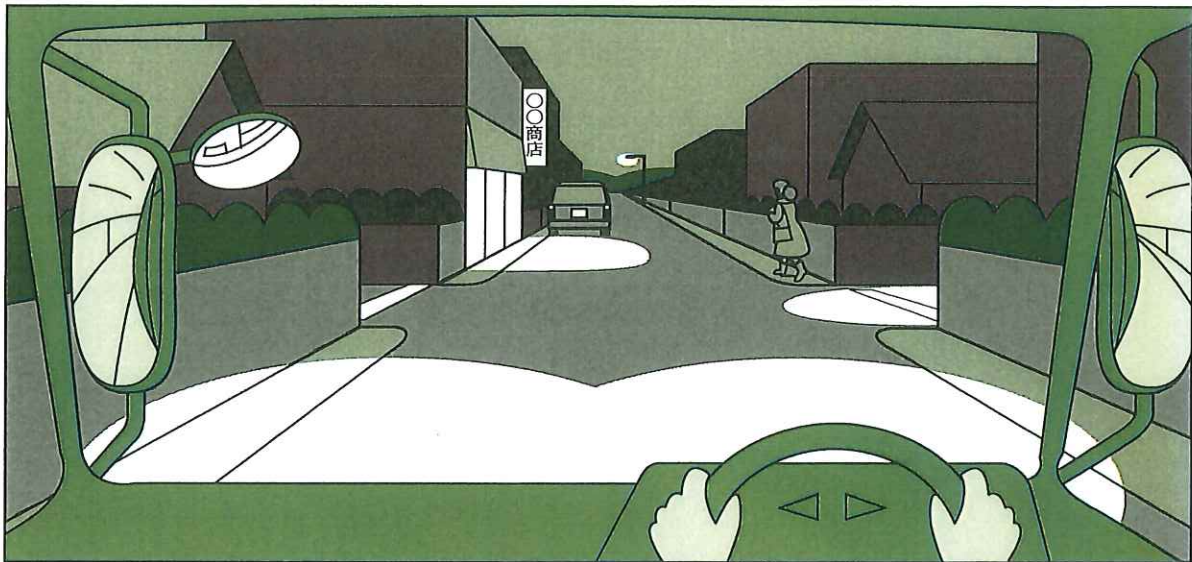


# 危険予知訓練 (KYT) シート：交通事故防止編 あなたならどうしますか？

## 〔第 171 回〕「明るい場所のそばの暗闇」

状況

夜間、通行区分のない道路を走行しています。前方には交差点があります。また、交差点の先には、商店の明かりが見えます。この場面にはどのような危険がありますか。また、危険を避けるためにはどのような運転をすればよいでしょうか。考えてみましょう。



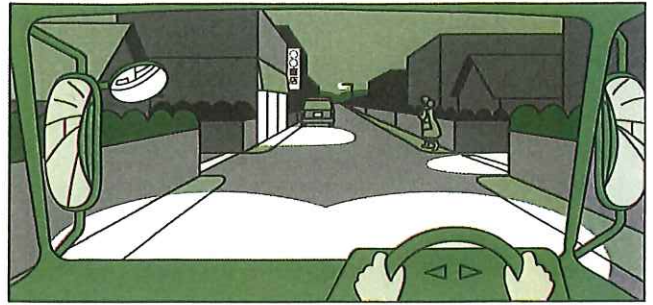
◆どのような危険がありますか？

◆どのような運転をすれば危険を避けることができますか？

# 危険予知訓練(KYT)シートの解説

## ▶ 交通事故防止編

夜間、通行区分のない道路を走行しています。前方には交差点があります。また、交差点の先には、商店の明かりが見えます。この場面にはどのような危険がありますか。また、危険を避けるためにはどのような運転をすればよいでしょうか。考えてみましょう。



### ○ どのような危険がありますか？

- ① 交差点から出てきた車や自転車と衝突する危険があります(図1)。
- ② 道路を横断してきた歩行者や駐車車両を見落として、衝突する危険があります(図2)。
- ③ 商店から出てきた歩行者と衝突する危険があります(図3)。

### ▶ どのような運転をすれば危険を避けることができますか？

- ① この場面で、交差点から小さい光が見えています。そのことから、車や自転車(二輪車)が接近していることが分かります。「自車が優先だから」と漫然と運転していると、交差車両と衝突する危険があります。特に、自転車は一時停止をしないことが多いので、注意が必要です。夜間の運転では、こうした小さな光を見落とさないことが大切です。夜間の交差点で、小さな光を見つけた時は、出会い頭事故を防止するため、いつでも止まれるよう減速しておきましょう。
- ② 夜間では、コンビニエンスストア等の商店や自動販売機など明るい光を放つところに視線が向きがちになるため、その周囲の暗闇への注意が疎かになりがちです。この場面では、商店に向かって道路を横断してきた歩行者や商店の先に駐車している車両など、明るい場所の近くの暗闇に潜む危険を見落とすおそれがあります。夜間では明るい場所だけでなく、周辺の暗いところもしっかり注意を払いながら運転してください。
- ③ 買い物を終えた客は「早く家に帰りたい」、「車は止まってくれるだろう」と考え、周囲を確認せずに道路に出ることが考えられます。「このまま通過できるだろう」などと自分に都合よく考えていると、商店から出てきた歩行者と衝突するおそれがあります。商店のそばを通過する時

図1

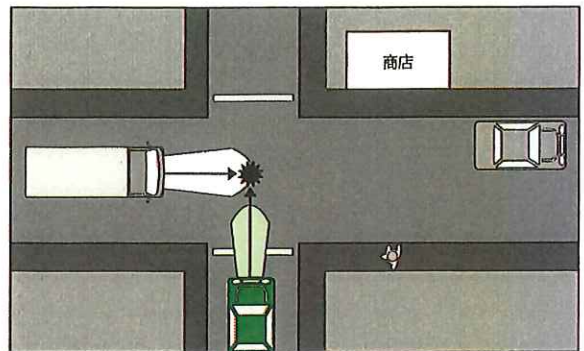


図2

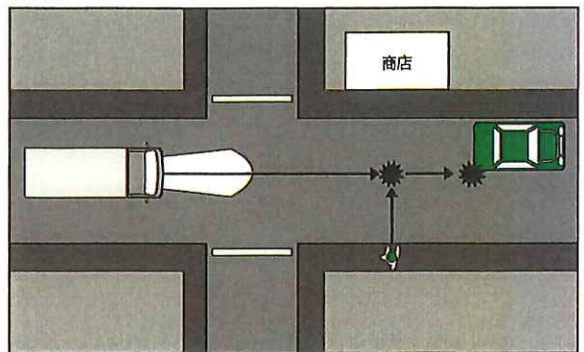
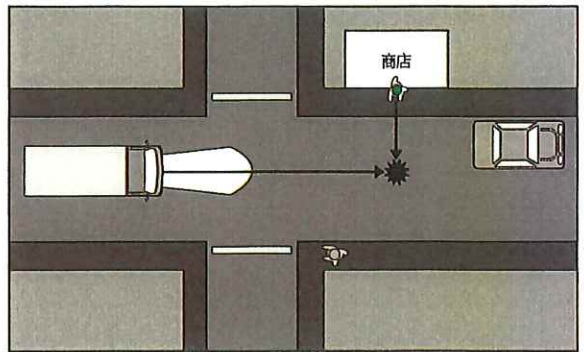


図3



は、常に商店からの飛出しがあることを予測して、いつでも止まれるよう徐行することを心がけましょう。夜間は危険を積極的に探すことと、スピードダウンを徹底してください。